

花どけい

'20/12/20 No.96



主な内容

- ☆ 気になるあの方をご紹介
- ☆ 居住支援チーム 住まいる藤
- ☆ 川村コウイチ様ありがとうございました



認定NPO法人ぐるーぷ藤

ぐるーぷ藤一番館・藤が岡

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466-26-2001(代表) FAX 0466-26-2002
E-mail npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
HP <http://www.npo-fuji.com>

- | | |
|----------------|--------------|
| □訪問介護 | ぐるーぷ藤 ホームヘルプ |
| □看護小規模多機能型居宅介護 | ぐるーぷ藤 しがらきの湯 |
| □障がい者グループホーム | 藤が岡の家 |
| □高齢者住宅 | ぐるーぷ藤一番館 |
| □レストラン | OHANA (オハナ) |
| □ボランティア活動 | ボランティアすみれ |

藤沢市地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだいい
子どもの生活支援事業 こども♪まるだいい
〒251-0052藤沢市藤沢1049 TEL/FAX 28-4649

障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875藤沢市本藤沢2-8-6 ヒルトップ藤沢本町

ぐるーぷ藤二番館・柄沢

■ぐるーぷ藤二番館・柄沢

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-16
TEL/FAX 0466-50-5000
□サービス付き高齢者向け住宅 ぐるーぷ藤二番館・柄沢

■ぐるーぷ藤二番館・アクア棟

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-14
FAX共通 0466-50-2110
□小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花 TEL 50-2100
□通所介護 アクアデイ菜の花 TEL 50-2101
□居宅介護支援 ぐるーぷ藤 ケアマネジメント
□障害者相談支援 計画サポートぐるーぷ藤
□レストラン MAHALO (マハロ) TEL 50-2102

☎ 0466(26)2001 午前9時～午後6時
(年中無休)
時間外 090(7015)7062

お元氣ですか

理事長 佐藤 律子



お元氣ですか。新型コロナウイルス感染症は寒さに向かってますます厳しくなってきました。ストレスを感じることも多いのではないのでしょうか。ワクチンの開発等、「アフターコロナ」が実現することを望む今日この頃です。今年の冬は例年以上に気温や湿度管理、換気が重要となってきます。換気からくる冷えを予防するために羽織れる物やレッグウォーマー等があると便利です。水分補給も重要です。喉の粘膜を守り皮膚トラブルを予防するためにも小まめな水分補給を心がけましょう。お気に入りの飲み物を水筒やカップに用意し飲む量の目標を決めるのも良いと思います。

外出を控えることで運動不足になっていませんか？検温する機会が増え自分の平熱の低さにびっくりしたという声を聞きます。体温低下の原因のひとつに運動不足があります。体温が上がると免疫力が上がるそうです。免疫力アップのために運動の習慣を身に付けてみませんか。『アクアデイ菜の花』の超音波流水プールは深部体温を1度近く高め、継続することで平熱が上がってくるという報告があります。『ヨロシク♪まるだい』では3密を避けるためにイベントの事前予約を載せていますのでご利用ください。気分転換のお役に立てれば幸いです。藤の活動も新しい生活様式を取り入れ一歩ずつ歩んでおります。

この度、藤沢市社会福祉協議会より社会福祉功

労者としてくるーぶ藤が表彰されました。長年に亘る、地域に根ざした福祉のまちづくりの活動を評価していただき、喜びと共に身の引きしまる思いがいたします。



「しがらきの湯」にてご利用者と一緒に

今年度もメンバーと共に理念研修を行いました。藤の活動は来年30周年を迎えます。30年間藤の理念は変わらず、メンバー一人ひとりが改めて藤の活動を理解し自らの振り返りの場となりました。研修の中で、「ささえあい」「お互いさま」「共感」「承認」というキーワードが挙がりました。福祉職に限られたことではありませんが、他者から賞賛を受けたとき、それはその人の自信と自身の強みになります。モチベーションが上がれば苦手なことにも取り組めるようになります。いくつになっても認められたいと思う気持ちを意識し大切にできることが、チームワークやより良い介護に繋がると思います。

これからも一歩一歩を大切に活動していきます。ウィズコロナの生活での不便さはありますが、みなさま健康に留意しお過ごしください。



くるーぶ藤の

気になるあの方を紹介

厨房・マハロ管理者 中山 泉さん

くるーぶ藤一番館と二番館の厨房を一手に引き受け、二番館のレストラン・マハロでは看板女子。常連さんも多くいつも笑顔で迎えてくれます。ヘルパーの資格を取得しているので高齢の方のお相手をしてる姿に気配りが感じられます。今回はそんな魅力あふれる彼女を紹介いたします。



1966年横浜生まれ、小学校の頃は人見知りする大人しい性格。料理は小さい頃から病弱の母親を手伝い台所仕事を覚え、高校の時は毎日のお弁当も作っていました。

料理の道に入ったきっかけはありますか？
母親の介護と3人の子育てに追われる中34歳で製菓学校に通い始めました。その後胃腸科クリニックのカフェでマクロビオティック、薬膳を作りながら調理師免許を取得し、いくつかの修業を重ねていくうちに「自分には料理しかない」と思うようになりました。

休日の過ごし方を教えてください
主に自宅の掃除（拭き掃除が大好き）をしています。たまに早朝からワイン用の葡萄畑で農作業のボランティアをする時は心が解放されて最高に気持ちが良いですね。



藤沢市市制施行80周年の節目の年に「公共の福祉増進に尽力」ということで表彰を受けました。これは藤沢市の個人情報保護制度運営審議会委員を長年務めたことによるものです。藤沢市は、日本一厳しい個人情報保護の条例を制定していて市民の情報を厳しく管理しています。そういう意味からも、この委員を受けたことでとても安心できる地域に暮らしていると実感しています。

そして地域を改めて見回して、いま必要とされているフードバンクの立上げを考えています。市が実現をめざすインクルーシブ藤沢(共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち)に呼応し、食料等の手助けを必要としている人や、地域と交わらず家の中にもっている方々の居場所や活動の場としての役割を担えたらと思っています。

市民としてやるべきこと、やりたいことがたくさんあります。皆さま一緒にこの活動に参加しませんか。



鷺尾会長の外部活動

8月～11月

会長として理事長を支え、「ぐるーぶ藤」の運営を担いつつ、外部でも様々な活動を行っています。これまでの経験を活かし、全国の地域社会づくりのための情報提供や相談も行っています。

- ・認定NPO法人市民福祉団体全国協議会（市民協）
常務理事会、経営会議、zoom会議
- ・一般社団法人市民福祉支援協議会（CWC）理事会
- ・民間介護事業推進委員会（厚生労働省関係）
- ・藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- ・ふじさわ福祉NPO法人連絡会
- ・田中尚輝追悼プロジェクト実行委員会
- ・フードバンク見学



コロナ対策のために一番館、サ高住、まるだいななど、人の出入りの多い場所の入口に顔認証による温度感知センサーを設置しました。

クラスター発生のリスクを少しでも減らす為に今後も尽力していきますので、ご協力をお願いいたします。

手指用消毒剤は市場でも出回るようになって来ました。手のひらだけでなく、指先の消毒が重要だそうです。ウイルスとの闘いはまだまだ続きそうです。今後も油断をせずに身を守る努力を続けていきましょう。



早めの出勤。
誰もいないキッチンで一日の準備を始める。



ました。～

～いつも活動的なイメージがありますが、今後の夢はありますか？～

ソムリエの資格を取って日本中のワイナリーを巡りたいです。ワインは自分の料理にどんなワインが合うか勉強していくうちに引き込まれ趣味になりました。今は自然派ワインにこだわっています。

～大切にしている事を教えてください～

その歳なりのライフスタイルに合わせて自分を変化させること・・・人生いろいろ困難もあるけど相反せず自らを変えることを楽しんでいく。高齢者施設の料理はその方の身体の状態にあわせて変えていくので、こだわりを持たずいつも頭を柔軟にしていきたいと思っています。

～得意料理は「息子が美味しいと言ってくれた「春巻きとおから」この先の人生は「仲間とワインがあれば生きていける」と笑いながら話す人柄に惹かれました。～

高齢者 / 障がい者 / 子育て世帯 (ひとり親世帯) / 低所得者 等対象

藤沢の居住支援チーム

住まいる 藤



住宅セーフティネット法に基づいた、神奈川県指定の居住支援法人の活動を開始して3年目となりました。高齢者や障がい者が地域の賃貸アパートに入居するには様々なハードルがあります。福祉事業者として、お住まいに困っている方に寄り添い、不動産業者、大家さん、福祉関係者と共に、藤沢で誰もが住みやすい街づくりのために、居住支援の輪を広げてまいります。

住まいにお困りの方



- ・高齢だが、福祉サービスも利用しながら施設でないと自由にくらしたい。
- ・障がい者というだけで住まいが探せない。

大家さんの不安



- ・孤独死が心配。
- ・近隣住民と協調できるかな...
- ・衛生面や火の始末など不安。

不動産業者の不安



- ・保証会社の審査に通らない。
- ・家賃の不払いに不安がある。
- ・保証人がいない。

藤沢市での住まい探しや入居後の生活を
“福祉のフロ” がサポートいたします。

住まいマッチング 同行支援

居住支援協議会および藤沢市内の提携する不動産業者と連携をとって、物件探しの同行、物件選びのサポート、住まいにお困りの方と賃貸人のマッチングを行います。



見守り・安否確認

安心して生活が継続できるように、電話及び訪問による安否確認と適切なサービスを紹介します。必要な際には、家主、不動産業者、福祉事業者、行政機関等と連携を図ります。



退去時支援 遺品整理支援

居住支援 相談窓口

●ぐるーぷ藤一番館・藤が岡

専用 Tel 080-5658-7100 Fax 0466-26-2002
専用 mail smile-fuji@cityfujisawa.ne.jp
〒251-0004 藤沢市藤が岡 1-4-2
相談時間 9:00 ~ 18:00 年中無休 / 年末年始休

地域ささえあいセンター

●ヨロシク♪まるだい

Tel/Fax 0466-28-4649
〒251-0052 藤沢市藤沢 1049
相談時間 月・火・水 10:00 ~ 14:00

住まいる藤 研修報告

①「電話対応の極意」10月14日(水)

サート企業株式会社の佐藤万里氏をお招きし、ビジネスマナーとしての言葉遣いはもちろんのこと、利用者との心の通うコミュニケーション方法を学びました。

②「孤独死の死後事務等対処の現状」11月19日(木)

株式会社新生住宅販売の小澤歩氏に、孤独死、事故物件の現状と課題を講義いただきました。孤独死や事故物件にならないよう継続支援の重要性を説かれました。



藤沢市居住支援協議会

8月27日藤沢市居住支援協議会が発足しました。藤沢市住宅政策課と(公社)かながわ住まいまちづくり協会が事務局となり、福祉の居住支援法人、不動産業者、藤沢市が一同に会し、藤沢市における福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりを目的として活動を開始しました。

2020年度 住まいる 藤 居住支援セミナー

これからの 賃貸住宅と居住支援 無料

日時 2021年1月18日(月)
受付開始13:30 開催時間14:00~16:00

場所 藤沢商工会館ミナパーク 303会議室

定員 30名



藤沢の住みよい街づくりのために
居住支援の輪を広げましょう!

講演内容

「空家と地域交流からはじまる居住支援」

株式会社めぐみ不動産コンサルティング 代表取締役 竹田 恵子 氏

「川崎市における居住支援の取り組みについて」

川崎市住宅整備推進課 川村 大空 氏

座談会 様々な継続支援~安心して住まい続けるために地域の社会資源を集めよう!~

安否確認や急病・体調不良への対応など
様々な継続支援があります。

藤沢市
緊急通報サービス

かながわ住まいまちづくり協会
あんすまコンパクト

住まいる藤
継続支援

民間の見守りサービス



申込み・問合せ

認定NPO法人ぐるーぷ藤 事務局
Tel 080-5658-7100 Fax 0466-26-2002
Mail smile-fuji@cityfujisawa.ne.jp

高齢者住宅 一番館・藤が岡



毎月恒例のお茶会はおいしいお菓子と四季の花の装飾もあり、皆様楽しみにしております。



(左)敬老会のお食事 (右)運動会弁当
毎年恒例の「どんぐり園」の運動会に今年は参加できなかった代わりに、運動会にちなんだお弁当を食べながら、思い出話に花を咲かせました。

皆さんの様子をご紹介します

看護小規模多機能型 居宅介護 しがらきの湯



(左)機能訓練を兼ねて天嶽院でお散歩してきました。緑に囲まれ、心が癒されます。(下右)お菓子屋さんのレクでは好きなお菓子を選び、手作りのお金でお買物です。(下左)十五夜の壁飾りは皆で作った力作です。



小規模多機能型 居宅介護 藤の花



今年の敬老会はご利用者とスタッフのみで行いました。力強い独唱や、スナップによるフラダンスなどを披露。厨房マハロが作ってくれたケーキに舌鼓をうち楽しい一日でした。アクア棟でのハロウィン祭の間は、さやかではあります。ハロウィン気分を味わいました。仮装用に用意したカチューシャをつけて気分を盛り上げてくれるご利用者も。



通所介護 アクアデイ菜の花



「和太鼓いつ再開するの？」の声が多く、感染症対策を万全にし、再開する事になりました。太鼓、バチは水に弱く消毒できないためビニールで覆い、演奏前後には手洗い消毒を徹底しています。和太鼓は姿勢を正さないとうまくたたけません。運動にもなりストレス発散にもなりいいことづくめです。最初はうまく出来なかった人もすっからはまっていますよ。



ハロウィン in アクア棟

昨年から期間限定で行っているアクア棟のハロウィン祭。「Trick or Treat!」と訪れたお客様にはちょっとしたプレゼントを。今年は菜の花のご利用者が愛犬とともに来ていただきました。



川村コウイチ氏

これまで長い間ありがとうございました。
今後のご活躍も期待いたします。



自画像

イラストレーター・川村コウイチ氏には、「花どけい」No.39（2002年6月発行）より15年に亘り、表紙の花の絵をこれまでに計59点描いて頂きました。次号より紙面のリニューアルに伴い、川村氏の表紙は最後になります。今号ではこれまでに描いて頂いた数々の素敵な絵の中から数点を抜粋し、皆様にもご覧いただきたいと思います。

川村コウイチ氏 プロフィール（ご本人より）

1938東京生 横浜在住 東京芸術大学美術学部工芸科卒 広告会社博報堂に5年間勤務。新聞・雑誌広告などの企画、デザイン表現を行いました。退社後、フリーランスグラフィックデザイナー、イラストレーターとして仕事を続けています。近年、個人の方からご家族、友人、ペットとのかかわりを描く仕事をお受けする機会が多くなり、プレゼントとして大変ご好評をいただいております。



スタッフが遊びに伺った帰りにご自宅の前で、奥様とご一緒にお見送りしていただきました。



何日かに分けて美味しくいただきました



鯛めし



太刀魚の骨せんべい



アジフライ定食



鯛のあら煮

子どもの生活支援事業

子どもまるだい

はかりたに
スタッフの釣りの師匠である斗谷さんより、たくさんのお魚のご寄付をいただきましたのでご紹介いたします。



スタッフと一緒に持って来てくれたお魚をさばいて袋詰めしてくれました。すべての工程を子どもたちが見守っています。



「子どもに魚を食べさせて欲しい」「美味しい魚を食べて魚離れを食い止めたいたい」「子どもたちにキレイな海を残したい」という思いで活動されています。



ごちそうさまでした!

川柳大会結果発表

今回初めて花どけい紙上で川柳大会を企画しました。大勢の方から51句の応募があり、花どけい編集委員が一次選考で10句を選び、一番館、二番館、まるだいな等に掲示し投票していただきました。108名の投票による最終結果を発表します。

令和までよくぞ生きたとはくそ笑む
神原文子

マスク取り令和と言ってみたい春
木藤幸吉

花の名をきのう覚えて今日忘れ
の

車椅子轍が私の歩く道

スタッフ

亡き人に思いがつのる秋の夜

のんのん

介護とは人に寄り添う長距離走

黒子の理想

初めての介護にふれて前を向く

大木宏子

杖なしで買物してる夢の中

堀口千代子

こわいものかみなり火事とコロナ菌

錦貫多美子

視力淡し月の輝くめぐみ浮く

内山彌生

今回掲載されなかった皆様もご応募いただきありがとうございます。今後も喜ばれる企画を考えていきたいと思っております。



コロナ離職者支援・就労説明会

※延期、中止になる場合があります。事前にご確認ください。

ぐるーぷ藤の活動についてご説明、就労のご相談をお受けします。

- ▶ コロナの影響で離職をされた方
- ▶ 介護・福祉に関心のある方

ぐるーぷ藤で街づくりを一緒にしませんか？資格問いません。



日時 2021年1月18日(月)
16:00~16:30



予約不要

場所 藤沢商工会館ミナパーク 303会議室

問合せ ☎ 0466(26)2001 NPO法人ぐるーぷ藤

産経新聞社主催ふくのわプロジェクトに賛同しています



ぐるーぷ藤が賛同している「ふくのわプロジェクト」は、家庭で不要になった洋服を回収、売却し、その収益金でパラスポーツ（障がい者スポーツ）を応援しよう！という活動です。宅配キット「おうちでふくのわ」が2,000円(返送時送料込、税込)で販売され、最大25kgまでの衣類を詰めて送り返すことができます。コロナ禍で自宅で過ごす時間が多いこの時期に、断捨離や終活として活用してみてもいいでしょうか。



ふくのわプロジェクト

検索

ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤の活動に賛同して下さった方々からご寄付をいただきありがとうございます。今後も引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。
2020年度 累計 円 (2020年11月末現在)

編集後記

季節に合わせた彩り豊かな花々で花どけいの表紙を飾ってくださった川村さん。NPOの活動を心から理解し、温かい色づかいで私たちを包んでくださいました。長い間本当にありがとうございました。

<編集委員> 上原・伊藤布・岩澤・小野・佐藤え・戸田・橋本雅・藤井